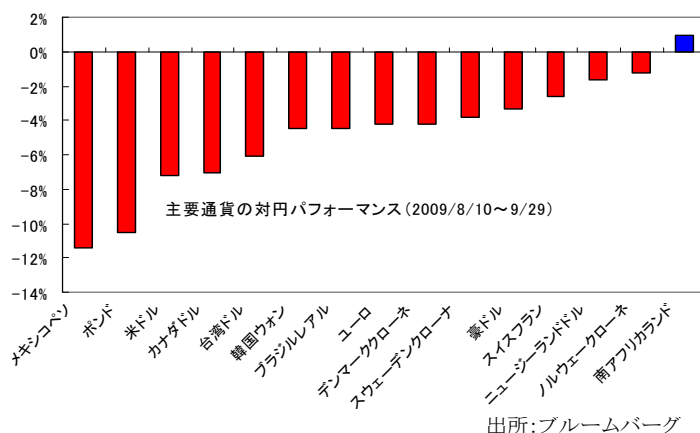


円高耐久力が強い南アフリカランド

- ✓ 8月中旬以降の円高局面において、主要通貨の中で円高耐久力が最も強いのは南アフリカランドとなった(9/29現在)
- ✓ 南アフリカランド高の背景には、非居住者による同国への株式・債券投資の流入が挙げられる。
- ✓ 資源国通貨である南アフリカランドは金価格の上昇にも支持されている。

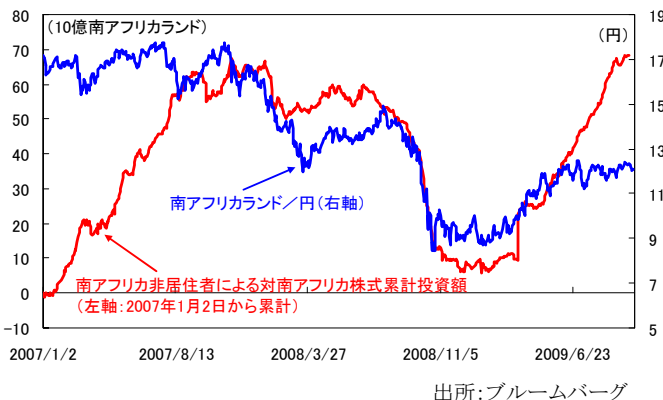
8月中旬以降、円の全面高局面になっています。その中で唯一南アフリカランドのみが、円より強くなっています。

【図表①】

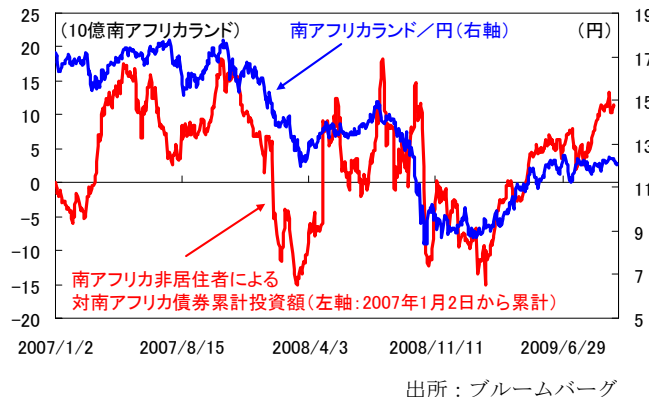


南アフリカランド高の背景の一つには、南アフリカの非居住者による同国への株式・債券投資の根強い流入が挙げられます(図表②③参照)。

【図表②】

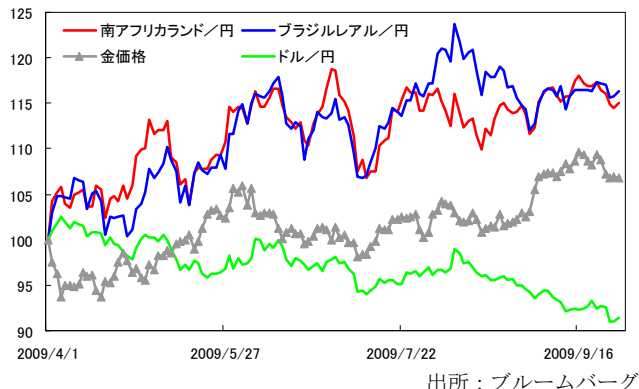


【図表③】



図表④は景気回復が鮮明化しはじめた第1四半期の期初である2009年4月1日を100として、資源国通貨の代表格である南アフリカランドとブラジルレアルの対円為替の推移、および、ドル/円と金価格の動きを指数化したものです。これを見ると、南アフリカランドとブラジルレアルが金価格の上昇に支持される一方、ドル/円は下落していることがわかります。つまり、第1四半期からの円相場展開は、基調としての円全面高ではなく、金利差や証券投資フローの強弱が反映され強弱が決まるファンダメンタルズに整合的な相場といえるのかもしれませんが。だから金利差が円より優位で、証券投資の支持もあり、かつ資源価格上昇の恩恵も受ける南アフリカランドやブラジルレアルが選好されているのかもしれませんが。

【図表④】



ご留意いただきたい事項

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は値動きのある資産を投資対象としており、基準価額は変動しますので、これにより投資元本を割込むおそれがあります。ファンドによって投資対象資産や投資規制、投資対象国などが異なるため、リスクの内容や性質が異なります。また、投資信託のお申込時、保有期間中、およびご換金時には費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている各指数、統計資料等の著作権・知的財産権その他一切の権利は、各算出先、公表元に帰属します。
- 当資料に記載されている内容は発行日現在のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資に関する最終決定はお客様ご自身でご判断ください。
- 当資料のグラフ・数値等は過去の実績であり、将来の市場環境の変動や投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号
加入協会:(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

